

令和5年10月8日

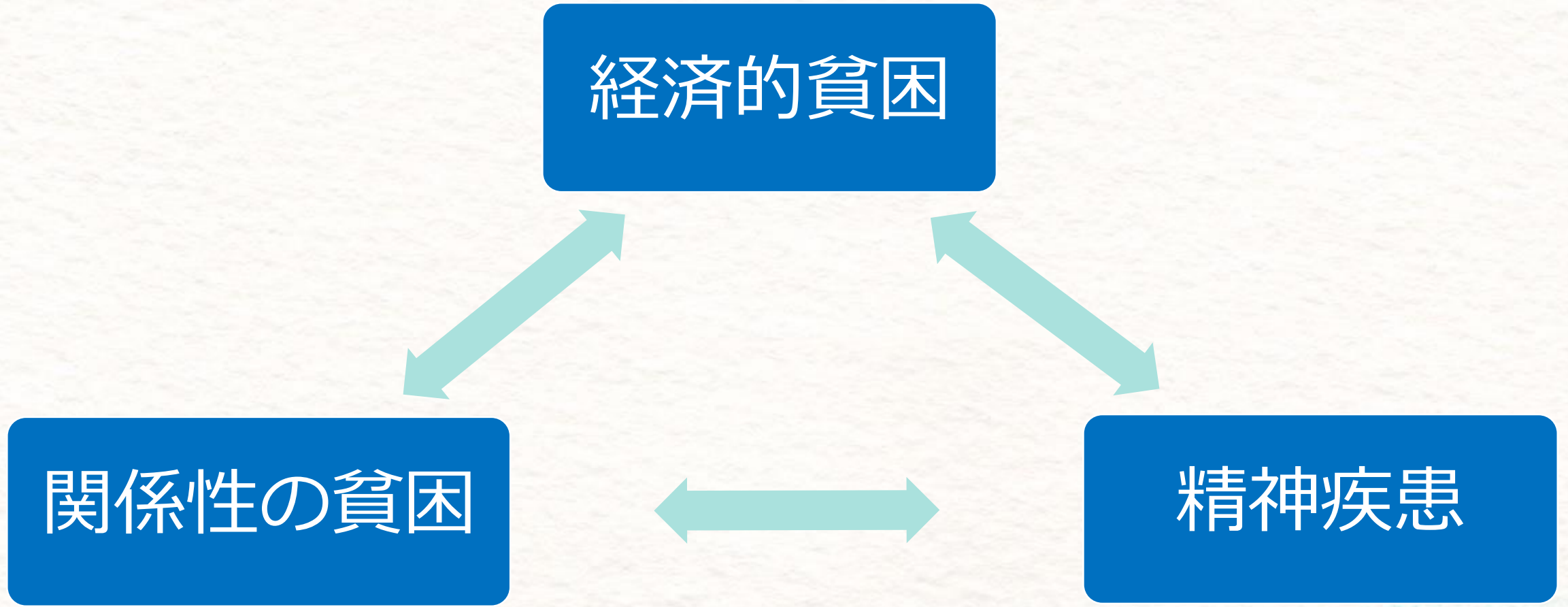
世界メンタルヘルスデー 2023

いま、悩んでいるあなたへ

社会福祉法人 有隣協会

吉田 涼（精神保健福祉士・社会福祉士）

# 生活困窮 とメンタルヘルス の 関係性





# お伝えしたいこと①

私たちは、あなたの味方です。

あなたの命と暮らしを守ります。

# Aさんの事例

- 飲食店で働いていたAさん（50歳代、男性）
- 過労でうつ病とアルコール依存症を発症
- 出社できず失職、家賃滞納で住まいも喪失

どうやって暮らしていけば、、、

※倫理的配慮の観点から、複数事例を組み合わせて加工した



# Bさんの事例

- コンビニで働くBさん（40歳代、女性）
- 脳梗塞の後遺症で高次脳機能障害を発症
- 入院期間が長くなり、失職と住まい喪失

どうやって暮らしていけば、、、

※倫理的配慮の観点から、複数事例を組み合わせて加工した

# お伝えしたいこと②

私たちは、あなたの未来と一緒に創ります。

あなたの人生の主役はあなたです。



# Cさんの事例

- 虐待被害経験のあるCさん（20歳代、女性）
- 適応障害を発症
- 人間関係の構築や維持が苦手、住まいもない

自分は働けるのか不安。  
だけど、、、

※倫理的配慮の観点から、複数事例を組み合わせて加工した

# Dさんの事例

- 営業職で働いていたDさん（30歳代、男性）
- 統合失調症を発症
- 幻聴でトラブル → 精神科病院入院
- 病院から退院 → 生活保護（施設入所）

グループホーム入居を勧められている。  
だけど、、、

※倫理的配慮の観点から、複数事例を組み合わせて加工した



# お伝えしたいこと③

誰もが生活に困窮する可能性があります。

誰もが精神疾患を発症する可能性があります。

それでも、生きて、自分らしく暮らしていく  
ことができます。

私たちはそれをお手伝いすることができます。

ご清聴ありがとうございました。

社会福祉法人 有隣協会  
「徳は孤ならず、必ず隣あり。」

吉田 涼

「安全な住まいと 安心な暮らしを すべての人に」